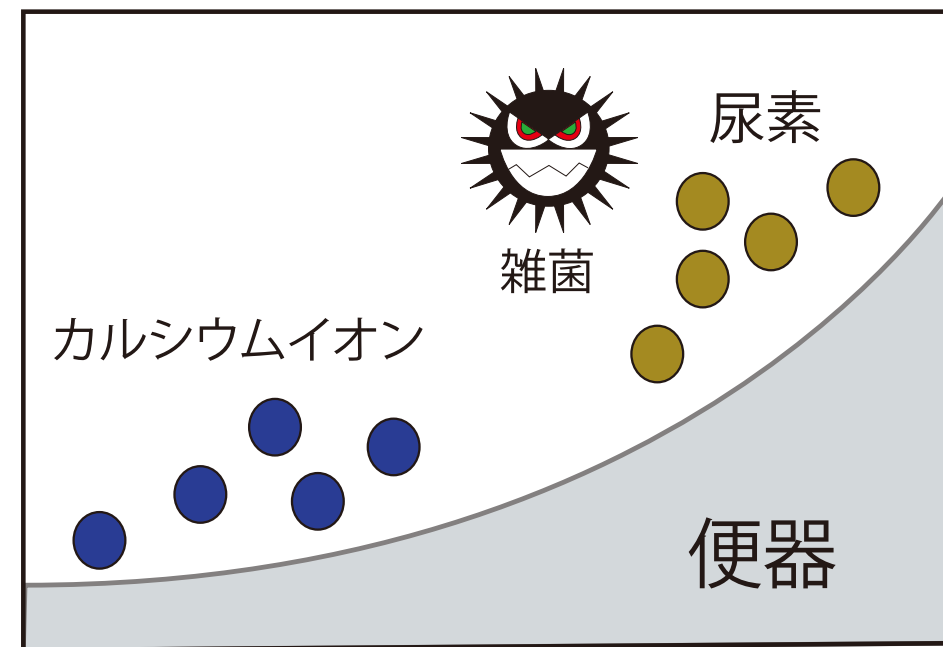


尿石（黄ばみ）の発生原因とバクテリアによる防止効果

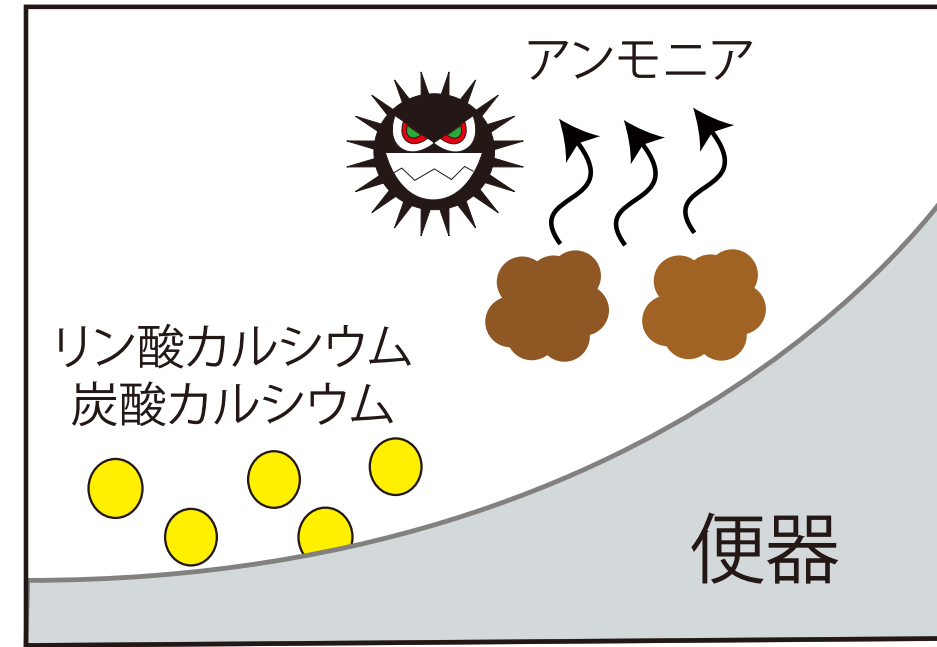
尿石（黄ばみ）と悪臭は尿の成分と雑菌の作用により発生します。

バイオクリーナーは、尿の成分を分解し、雑菌を抑制することで尿石や悪臭の発生を防ぎます。

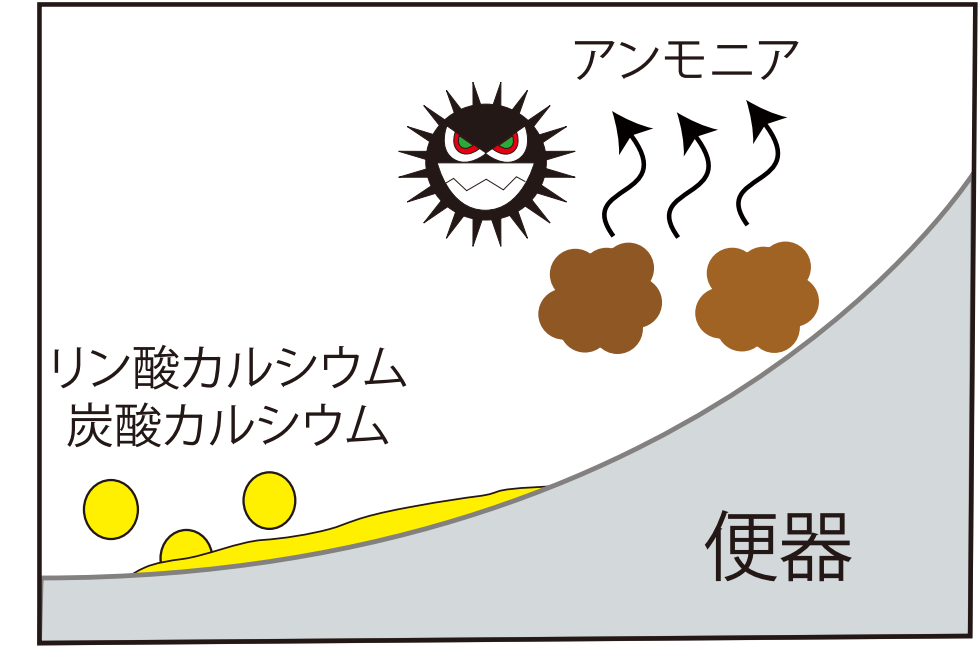
尿石・悪臭の発生 メカニズム



尿に含まれる尿素に対して、便器内に生息する雑菌（悪玉菌）が作用し、酵素を分泌する。

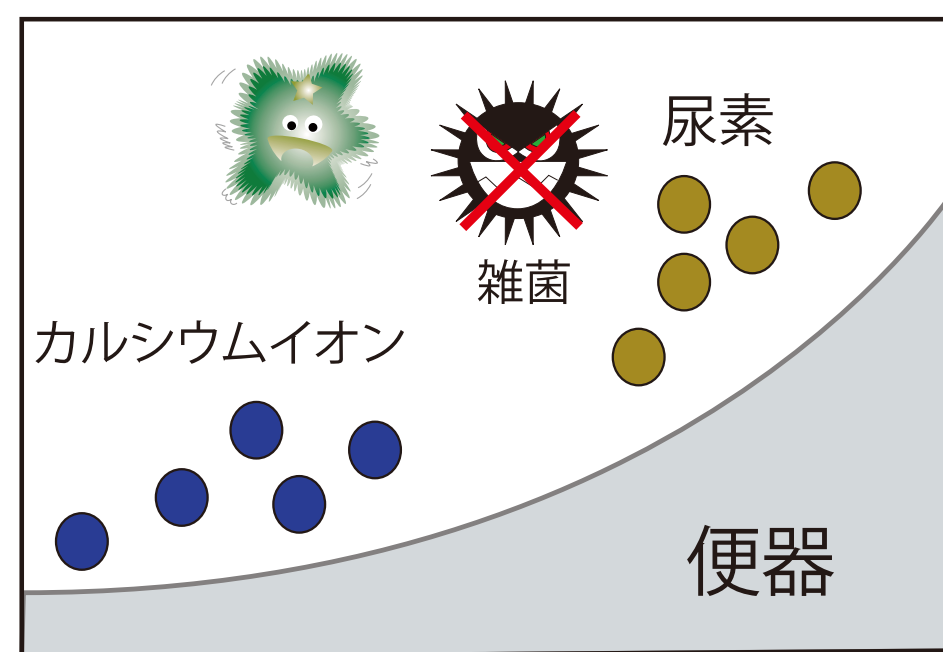


雑菌の酵素により尿素がアンモニアに変化し、pHがアルカリ性になる。それにより尿や水に含まれるカルシウムイオンがリン酸カルシウムなどの難溶性化合物に変化していく。

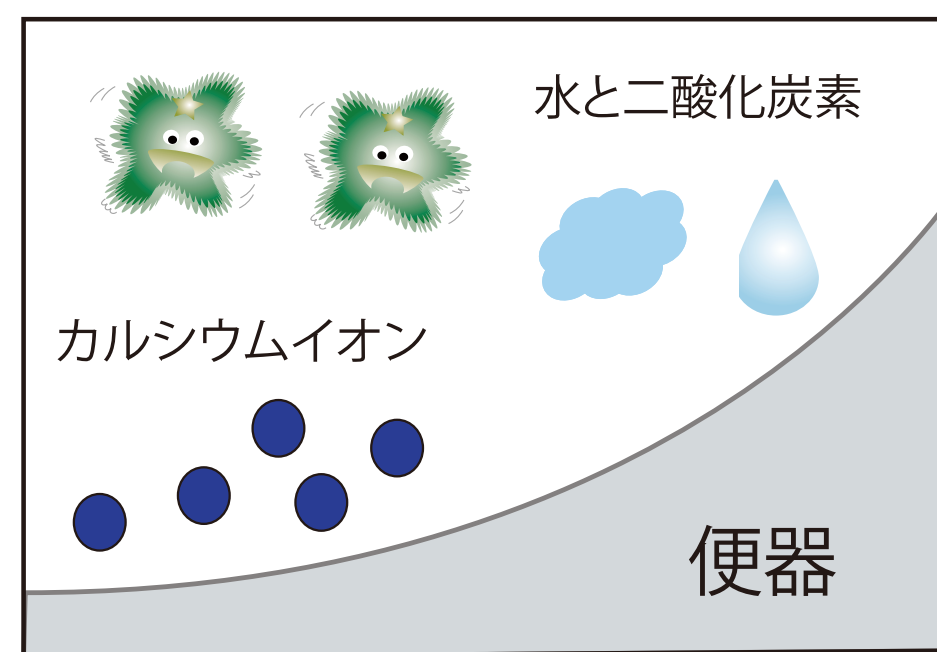


難溶性物質が蓄積されることで、尿石が形成され、黄ばみや悪臭の原因となる。

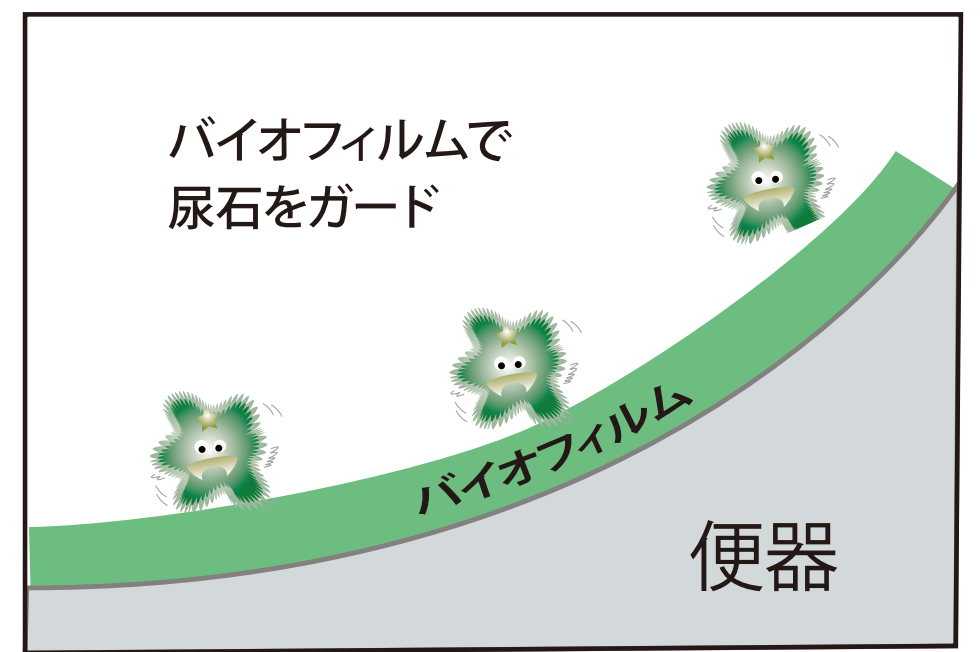
バクテリアの 尿石・悪臭防止効果



製品中のバクテリア（善玉菌）が活性し、便器内の雑菌を抑制する。



バクテリアは細胞分裂を繰り返しながら尿素を水と二酸化炭素に変えていくため、pHはアルカリ性に傾くことなく、難溶性物質を形成しない。



バクテリアは便器面や排水管内にバイオフィームを形成し、持続的に雑菌を抑制し、尿石の形成を防止する。